



釧路体協だより

第77号

発行 釧路市体育協会
令和元年9月30日

釧路市体育協会
第8代会長

足立功一氏就任



本年度の役員改選で張江会長の後任として、伝統ある釧路市体育協会会長の大任をお引き受けすることになりました。就任して間もなく半年が経過しようとしておりますが、日に日に職責の重さを実感しております。

今、平成から令和に、そして来年4月には釧路市体育協会から釧路市スポーツ協会に名称変更し、新たな一步を踏み出そうとしておりますが、多くの課題に取り組んでいかなければならない状況下でもございます。

その一つは少子高齢化により、スポーツ競技人口が減少しているという現状です。アメリカではオリンピックに参加している多くの選手が夏、冬に別々の競技をする二刀流に取り組んでいます。このことも参考に関係機関・団体のお力を借りながら実現可能な取組みについて協議していきたいと考えております。

施設整備面では水都くしろとしてのスピードスケート場の屋内化や既存体育施設の国際基準に向けた整備などがありますが、財源をどうするかという大きな課題もありますので、皆様方とそして行政と話し合いながら取り組んでいければと考えております。

また、スポーツ選手の法令等の遵守、スポーツ環境づくり、市民皆スポーツに向けた取組み等をさらに充実させていかなければなりませんので、今後とも役員皆様と加盟38団体の皆様、そしてスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブの皆様と連携し、本会の使命、役割を果たして参りたいと存じますので、ご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

副会長に
藤原節男氏



この度の役員改選で副会長を仰せつかりました。大変光栄に存じますが、その任の重さに押しつぶされそうな思いを感じております。足立会長はじめ役員皆様、そして加盟団体皆様のご指導を仰ぎながら、協会、地域のために尽力して参りたいと存じます。

来年4月 釧路市スポーツ協会 に名称変更

釧路市体育協会は、大正6年に結成された「釧路運動倶楽部」を前身に、昭和21年5月の戦後間もない混乱の中、「釧路市体育協会」として発足し、その名称には一貫して「体育」を使用しています。

釧路市では平成元年6月にスポーツに汗を流し、スポーツ環境を整え、スポーツによる健やかなまちづくりをめざして「スポーツ都市宣言」し、市民にとってスポーツがより一層身近なものとなるよう「市民皆スポーツ・生涯スポーツ」を提唱しています。

当協会では「市民皆スポーツ・生涯スポーツ」のため、可能なスポーツ環境を整え、スポーツに主体的に関わり続け、広く市民に理解され、実践されるよう活動しております。

今後も市民、地域に根ざしたスポーツ活動を進めていくうえで、スポーツのより一層の発展に向けた取組みが求められているなか、スポーツという言葉をもって、活動に取り組んでいく意思を示すため、来年4月1日「釧路市スポーツ協会」に名称変更します。

釧路市体育協会表彰式

功労賞 三上敏行氏 釧路管内ソフトボール協会常任理事



三上敏行氏（74歳）はソフトボール協会に加入以来、現在まで40年間活躍され、その間、理事を23年間、その後現在まで常任理事として、事務局長と会計部長を兼ね、協会の要として重要な役割を担っております。また、関係団体との連携、連絡調整をし、日本女子シリーズや全道大会などの各種大会の開催や運営に多大な貢献をするなど、ソフトボール競技の普及、振興に大きな功績を残してこられました。

表彰式で釧路市体育協会足立功一会長は、三上氏に「これまで様々な役職を歴任し、長年スポーツ振興に努められたその活動に心から敬意を表します」とその功績をたたえ、三上氏は「本日の受賞を機に体力の続く限り、これまでの経験を生かしてスポーツ振興にさらなる情熱をささげたい」と謝辞を述べました。

釧路市体育祭総合開会式

スポーツの祭典開幕 36種目に総勢8,500人

第74回釧路市体育祭の開会式が8月22日（木）夜、「湿原の風アリーナ釧路」サブアリーナで開催されました。

各競技の昨年度優勝チームの選手ら約370名が駆け付け、種目ごとに市長杯を返還し、優勝楯を受け取りました。

市長杯返還後の大会長挨拶で、川畑浩士生涯学習部長は「選手の皆さんは、怪我なく市長杯を目指して頑張ってください。」と激励しました。

その後、参加者を代表して、釧路地方陸上競技協会所属の釧路江南高校上杉梨実選手が「今までの練習成果を十分に発揮し、いい成績を残すよう全力を尽くすことを誓います」と力強く選手宣誓を行い、会場から大きな拍手が沸き起りました。

この体育祭は、軟式野球、テニス、卓球、ライフル射撃など既に開幕した種目もありますが、多くの大会は9～10月に集中しており市内各所で熱戦が繰り広げられます。



功労賞授与



会長挨拶



市長杯返還



優勝楯授与



大会長挨拶



選手宣誓

第92回日本学生氷上競技選手権大会（インカレ）鈞路市実行委員会設立総会開催 本年12月アイスホッケー・来年1月スピードスケート、フィギュア

鈞路市では5年ぶり6回目となる「第92回日本学生氷上競技選手権大会（インカレ）」を開催するため、鈞路市及び関係機関による鈞路市実行委員会が7月22日設立され、総会が開催されました。総会では会長に蝦名大也市長を選出し、大会の準備日程や事業計画、予算を決めました。蝦名会長は「しっかりした環境、コンディションをつくって、参加者が力を出し切れるより良い大会としたい」と挨拶



しました。

スピードスケート、フィギュアスケート、アイスホッケーの3競技で大学日本一を懸けた熱戦が繰り広げられます。アイスホッケー男子・女子は本年12月24日（火）に開会式を行い、競技を25日（水）から29日（日）までの5日間、スピードスケート、フィギュアスケートの2競技は来年の1月4日（土）に開会式を行い、競技は5日（日）から7日（火）までの3日間で、柳町スピードスケート場、日本製紙アイスアリーナなど4会場で開催され、選手や監督、役員など合わせて1,700人が参加予定です。

全国高校トランポリン大会

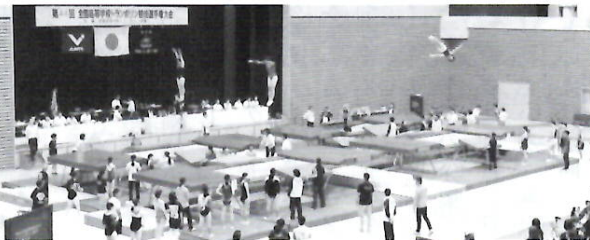
8月3日・4日

第44回全国高等学校トランポリン競技選手権大会が8月3日・4日に湿原の風アリーナ鈞路で開催されました。鈞路での開催は2011年以来8年ぶり、全国から88校197人が出場し、空中演技で華麗度と難易度を競い合いました。

競技は男女別に個人、シンクロナイズド、団体の3競技で、鈞路からは男子で河江蒼生選手（高専）、山崎凌空選手（北陽）、武田倫弥選手（武修館）、清水勇作選手（武修館）、女子は中川織雅選手（北陽）、稲澤花凜選手（湖陵）の6人が挑みました。

開会式では河江選手と中川選手が「より美しく演技します」と力強く選手宣誓しました。

鈞路勢では唯一、男子個人競技で山崎選手が予選で出場選手76人中8位となり、上位10人による決勝へ進みました。決勝ではひねりや回転などの大技を決め6位入賞を果たしました。



独スポーツ少年団と交流

日本とドイツスポーツ少年団の団員がお互いの国を訪ねる「日独スポーツ少年団同時交流事業」でドイツスポーツ少年団が8月1日に来鈞し、8月6日に離鈞しました。

2011年以来8年ぶりに、指導者1人に柔道やサッカーなどを行っている15歳から22歳までの団員6人が訪れました。

滞在中はノロッコ号の乗車、くしろ港まつりの見学やそば打ち、長靴アイスホッケー、スポーツ吹矢、空手などの体験をしました。また、2泊3日で一般家庭のホームステイも経験しました。

離鈞前日に行われた「さよなら会」では、お別れスピーチで、ドイツ少年団の皆さんから「素敵な経験をし、楽しい思い出をつくることができました」と受け入れてくれた皆さんとホストファミリーに感謝の言葉がありました。また、鈞路管内少年団の山辺本部長から「いい経験だったと思います。自国に帰っても保ち続け、これからの人生に役立ててください」と挨拶があり、楽しく和やかな時間を過ごしました。



さよなら会

令和元年度 釧路市体育協会役員

平成31年4月開催の評議員会において役員改選がありましたので、お知らせいたします。

張江前会長は顧問に就任しました。

| 役職名 | 氏名 | 選出団体 |
|------|---------------------------|----------------------|
| 名誉会長 | 清水 幸彦 | バウンドテニス・ハンドボール(名誉会長) |
| 顧問 | 張江 悌治 | 陸上(名誉会長)ソフトボール(名誉顧問) |
| 会長 | 足立 功一 | アイスホッケー(会長) |
| 副会長 | 栗林 定徳 | スケート(会長)ボート(名誉会長) |
| 副会長 | 北村 剛 | 阿寒支部(支部長) |
| 副会長 | 菅原 賢司 | 柔道(会長) |
| 副会長 | 山辺 文彰 | ハンドボール(顧問) |
| 副会長 | 藤原 節男 | 剣道(会長) |
| 専務理事 | 海老名 正一 | 学識経験者 |
| 理事 | 早坂 勝則 | 阿寒支部(副支部長) |
| 理事 | 眞籠 敏夫 | 音別支部(支部長) |
| 理事 | 大道 裕昭 | 陸上(理事長) |
| 理事 | 小林 祥江 | 軟式野球(副理事長) |
| 理事 | 石山 道子 | ソフトテニス(副会長) |
| 理事 | 山本 満 | 卓球(理事長) |
| 理事 | 松野 清佳 | バレーボール(理事長) |
| 理事 | 金子 洋昭 | バスケットボール(理事長) |
| 理事 | 武隈 肇 | スキー(副理事長) |
| 理事 | 伊藤 寿章 | 柔道(理事長) |
| 理事 | 平田 政之 | スケート(理事長) |
| 理事 | 奥田 真由 | 剣道(理事長) |
| 理事 | 三森 敏司 | サッカー(理事長) |
| 理事 | 坂本 久吾 | ソフトボール(理事長) |
| 理事 | 笹川 賢俊 | ハンドボール(理事長) |
| 理事 | 小松 右視 | アイスホッケー(副理事長) |
| 理事 | 山下 茂 | バドミントン(副理事長) |
| 理事 | 佐藤 和明 | 空手道(理事長) |
| 理事 | 佐野 雄二 | パークゴルフ(会長) |
| 監事 | 橋本勢津子 | 弓道(会長) |
| 監事 | 佐藤 茂樹 | ボウリング(副支部長) |
| 評議員 | 加盟団体から各1名 阿寒・音別支部から各2名 | |

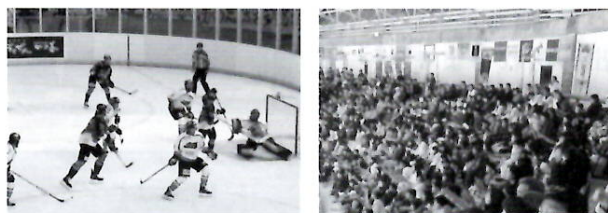
ひがし北海道クレインズが発進 ～70年目のシーズンへ～

日本製紙クレインズが本年3月31日に69年の歴史に幕を閉じ、その歴史を引継ぎ、70年目となるクラブチーム「ひがし北海道クレインズ」が6月に発足しました。

新生クレインズのアジアリーグ初戦は、8月31日、相手は同じくクラブチームの日光アイスバックスを迎え行われました。

再びリンクで熱戦を繰り広げる選手の勇姿に大声援がおくられていました。

クラブチームとして新たなる始まりです。



スポーツ振興調査研究部会を設置

会則第6条第1号の「市民体育振興に関する方策を調査研究すること」について、会則第24条の規定に基づき、少子高齢化問題を含めた調査研究を目的に「スポーツ振興調査研究部会」を9月に設置しました。部会長には藤原副会長、副部会長には大道理事(陸上)が就任し、今後アンケートの実施など調査活動をしていきます。

来年4月 事務所(事務局)を移転

令和2年4月1日、事務所を教育委員会(MOO 4階)から柳町スピードスケート場2階、スポーツ振興財団事務所内に移転します。

電話番号、メールアドレス等は次号でお知らせいたします。

編集後記

令和初の号となる。▲評議員会で協会名変更の会則改正が承認された。来年度からは「釧路市スポーツ協会」としてスタートし、事務所も柳町スピードスケート場に移転する。新たな一歩を踏み出すのではと考えている。▲2020年東京オリンピックまで1年を切り、観戦チケットの受付・抽選結果発表、聖火ランナーの募集、メダルのデザイン発表など日に日に盛り上がりを見せている。▲東京オリンピックといえば前回の1964年は白黒テレビの前に家族皆で、食い入るように見ていたことを思い出す。そして、公式記録映画「東京オリンピック」は確か学校授業の「映画鑑賞」で行き、その映像の凄さに感動した記憶がある。テレビは4K時代。来年の7月22日からの19日間は、映像とともに楽しみな夏である。▲水都くしろの象徴であった日本製紙クレインズの歴史を引継ぐクラブチーム「ひがし北海道クレインズ」のアジアリーグ2019-2020年シーズンが8月31日開幕。待ち望んでいた熱い戦いがいよいよ始まった。

